

国内最大級！ 中学・高校生の「食」を応援する料理大会開催！

第8回 オレンジページ×味の素㈱

ジュニア料理選手権

株式会社オレンジページ（東京都港区）は、味の素株式会社（東京都中央区）と共同で、今年も全国の中学・高校生を対象とする料理大会「オレンジページ×味の素㈱ジュニア料理選手権」を開催します。本コンテストは、次世代に「食の大切さを感じて未来につなげていきたい」というコンセプトのもと、両社が協力して、2012年から毎年1回開催してきたもので、今年で8回目を迎えました。昨年は、前年より大幅に増えた8,022件の応募作品が全国から寄せられ、国内最大級の学生料理コンテストとなりました。

2019年の募集テーマは〈がんばる人のチカラになるごはん〉

今年の募集テーマは〈がんばる人のチカラになるごはん〉。大切な人の“チカラ”になり、元気ができるようなメニューを、「中学生部門」と「高校生部門」の2部門で募集します。応募は個人でも、ペア・団体でも受け付けします。

審査は、書類による一次選考（9月中旬）で各部門6作品を選出、調理審査（10月27日）、およびWEB投票（10月1日～25日）による二次選考を経て、11月10日（日）東京ドームシティプリズムホールにて受賞作品を決定、授賞式を行います。

※各部門より、グランプリ1作品、準グランプリ2作品、両部門から優秀賞（味の素㈱「勝ち飯」®賞など）を6作品、そのほか、グランプリ、準グランプリ、優秀賞以外の全応募作品のなかから、味の素グループ賞が選ばれます。

特別審査員は、「勝ち飯®」マイスター瀬戸優佳さん、片岡譲さん



今年の特別審査員は、2名。「勝ち飯®マイスター」瀬戸優佳さんは、元飛込日本代表選手で、夫：競泳日本代表瀬戸大也さんを支える食事づくりを实践されています。また、イタリア料理界の巨匠「リストランテ アルポルト」オーナーシェフの片岡譲さんが、プロの目線で審査を実施します。

グランプリは『オレンジページ』誌面デビューも！

グランプリ受賞者とその料理は、『オレンジページ』2020年1月2日号、オレンジページ net に掲載予定。また、グランプリの賞品としてオレンジページ・味の素[®]商品詰め合わせ、そのほか金券3万円分が贈呈されます。

■応募要項

募集テーマ：「がんばる人のチカラになるごはん」

募集部門：中学生部門、高校生部門（個人、ペア・団体応募どちらでも応募可）

応募方法：〒163-8691 ㈱オレンジページ「ジュニア料理選手権2019」担当行に専用のエントリーシート（※）に必要事項を記入のうえ料理の写真（あれば調理中や大切な人と食卓を囲む写真）を貼付して郵送、またはインターネットで「オレンジページ net」から応募。

<https://www.orange-page.net/blogs/juniorcooking2019/posts/2335>

※エントリーシートはオレンジページ net からダウンロードできます。

応募締め切り：郵送 2019年9月9日（月）当日消印有効
インターネット 2019年9月9日（月）23：59

材料やレシピの工夫、段取り（個人）、チームワーク（団体）、おいしさ、テーマ「がんばる人のチカラになるごはん」に関するメッセージを審査のポイントとします。

主催：株式会社オレンジページ、味の素株式会社

協賛：味の素AGF株式会社

協力：株式会社J-オイルミルズ、ヤマキ株式会社

後援：農林水産省 フード・アクション・ニッポン



■昨年のグランプリ受賞作品、授賞式の模様

写真左／中学生部門グランプリ「島野菜ぎゅっと ナンサンド」

沖縄県 中曽根彩雪さん

写真右／高校生部門グランプリ「岐阜の幸グリル！ 心ほっこり朴葉味噌添え」

岐阜県 宇野佑菜さん



昨年の授賞式の模様（「オレペ大感謝まつり 2018」東京ドームシティプリズムホールにて）

●『オレンジページ』について

失敗なくおいしく作れるレシピ情報が支持され、2019年7月2日号（6月17日発売）で、創刊34周年を迎えた生活情報誌。30代～40代の主婦を中心に幅広い読者層を誇る。

発行部数＝325,088部（2018年印刷証明書付発行部数）。

「ジュニア料理選手権」へのお問い合わせ

株式会社オレンジページ

アカウントプランニング I 部

Tel. 03-3436-8408

この資料に関するお問い合わせ

取材お申し込み

株式会社オレンジページ 広報室 遠藤

press@orangepage.co.jp

Tel. 03-3436-8421